

# 株式会社モリシタ

## 締結部品で グローバル展開

- 海外発注可
- 納期短
- コスト相
- メイドインジャパン
- 試作可  
小ロット



手がける締結部品

**業務内容**  
電機製品用小型ねじで  
事業基盤を確立

大手家電メーカーを有力顧客に持ち、複写機や電子レンジ、冷蔵庫など電機製品に使われる小型ねじや締結関連部品で事業基盤を固めた。小型ねじは呼び径で3mm、4mm、5mm品が中心。家電メーカーのグローバル展開に合わせて海外進出を進め、米国、タイ、中国に事業拠点を設ける。ガス器具や自動車関連、太陽光パネル架台用などの締結部品も供給する。平成26年9月期のグループ売上高は約30億円で、うち成長を続ける海外事業の売上高は約20億円を占める。

**強み**  
不良品を流出させない  
品質管理を確立

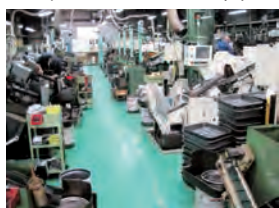
旧国鉄（現JR）時代から新幹線のパンタグラフを留めるボルトを手がけ、隠れたヒット製品として供給を続ける。本社工場（寝屋川市）は多品種小ロット生産に特化し、短納期対応を目指す。画像検査装置などを駆使して生産品を全数選別し、不良品を流出させない仕組みも構築する。品質、環境の各ISOマネジメントシステム認証も取得し、効率的な業務管理体制を整える。堅実経営で無借金体質も継続する。また本社周辺の清掃を月1回行い、その活動が地元自治体から表彰されるなど地域貢献も積極的に行う。

**海外展開**  
海外協力工場から  
製品を仕入れ販売

「当社の特徴は海外展開」と田井聡社長は強調する。海外の事業拠点は中国の上海、タイのバンコク、米国のサン

**今後の展望**  
グローバル企業へ

「国内は特徴ある製成品を手がけつつ、海外をさらに攻めていく」と田井社長はこれからの事業展望を語る。国内では20代、30代の若手を中心に構成した12名体制で営業部門の強化を図っている。平成24年に関東営業所（栃木県矢板市）を開設し、関東や東北など東日本エリアを攻略中だ。締結部品でセキユリティー関連や医療器具向けといった新規開拓も行う。グローバルに仕事ができる人材の育成は今後の課題だ。営業を筆頭に社員には早くから海外経験を積ませる。田井社長は前職の大手繊維メーカーで、テキスタイルの米国向け販売を手がけていた。トップ自らが率先し世界各地に出向き、グローバル企業へ向けた旗振りを行う。



本社工場の生産現場

### COMPANY PROFILE

### 株式会社モリシタ

大阪26

ISO 9001  
ISO 14001

#### 当社の歴史

昭和10年に各種ねじの販売を行う会社を大阪・立売堀で創業。昭和25年から締結部品の生産にかかわり、昭和38年に現本社を置く寝屋川市に工場を建設し、生産部門を集約しました。小型ねじの生産で大手家電メーカーに認められ、有力取引先となりました。家電メーカーの要請もあり、海外展開を推進。平成12年に社名を森下黄銅鋸螺からモリシタに変更し、商社機能も持つ新しい感性で締結部品の供給を目指しています。

培ったノウハウに新しい感性と発想を加え、顧客の課題解決に対応します。

代表取締役社長 田井 聡さん



**■主な事業内容**  
標準品から特殊品まで各種締結部品の製造・販売

**■主な取引先（納入先）**  
家電メーカー、鉄道会社、自動車関連商社

住所 / 〒572-0845 寝屋川市楠根北町3-1  
TEL / 072-820-0860  
FAX / 072-820-0866  
創業 / 昭和10年6月  
設立 / 昭和24年11月  
資本金 / 3,700万円  
従業員 / 49名

<http://www.morisita-fastener.co.jp/>